

■ グループ紹介

オムロン株式会社

OMRON Corporation

1. はじめに

オムロンでは、人間と自然あるいは機械が理想的に調和した「最適化社会」の実現のため、21世紀に向けた意欲的な事業展開、研究開発を行っています。

「機械にできることは機械に任せ、人間はより創造的な分野での活動を楽しむべきである」という企業哲学を表現し、人に優しい技術で、社会の様々なニーズに答える商品を、世の中に先駆けて開発／提供していくことを目指しています。

2. 現況

- (1) 資本金 640億7,878万円(1999. 3月)
- (2) 売上高(連結) 555,280百万円(1999. 3月)
- (3) 従業員数(グループ) 23,742人(1999. 3月)
- (4) 本社 京都市下京区烏丸通七条下ル
Tel : 075-344-7000
- 東京本社 東京都港区虎ノ門3-4-10
Tel : 03-3436-7011

3. 主な事業内容

- インダストリアルオートメーションビジネス
センシング機器、コントロール機器をはじめとする各種制御システム機器、それらをつなぐネットワーク技術から生産管理システムまで、トータルシステムとしての先進的FAシステム事業。
- エレクトロニクスコンポーネントビジネス
高度化する電化製品やビジネス機器などに不可欠なリレーおよびスイッチ、車の安全・利便・快適性を高めるカー・エレクトロニクス機器、暮らしの安心・安全を守る各種センサ等、組み込み機器として使用される制御コンポーネントを中心とする事業。
- ソーシャルシステムズビジネス
駅・空港を快適に利用していただくための自動改札機、自動券売機、自動精算機等を中心としたトータルシステム、および安全快適なクルマ社会づくりのための交通管制システム、ATMをはじめとする様々な金融自動化機器、システムを中心とする事業。

●ヘルスケアビジネス

血圧計、電子体温計等の家庭用健康機器から、病院での医師の的確な診断をサポートするシステムの提供、在宅での健康チェックが可能なソフトまでの健康総合事業。

●その他

モデム・TA等のコンピュータ周辺機器、入退室用カード関連機器およびシール自動機等のアミューズメント機器事業等。

4. 当社の環境への取組み

人間が人間らしく生きていける最適化社会。それは、人をとりまく環境にもやさしく、資源保護も考えられた社会でなければなりません。オムロンでは、1994年4月に独自の環境憲章を定め、早くから環境に配慮した企業活動を行っています。具体的には、製品の開発段階より省エネ・省資源を考慮した設計を実施し、環境に貢献する「エコ商品の創出」に取り組んでいます。そして、当社独自に定めた環境基準を満たすエコ商品には「エコラベル」を表示しています。



既に、20数点のエコ商品を発売しており、お客様及び事業にとって満足度の高いエコ商品を創出していきます。また、代替フロンも含めすべてのフロン使用を撤廃。発泡スチロールの低減や廃棄物のリサイクルなども積極的に推進しています。さらに、国内16サイト、海外14サイトで既にISO14000の認定取得を終えています。

所在地：〒617-8510 京都府長岡京市下海印寺伊賀寺20
(文責：オムロン(株)技術本部企画推進室主幹 中山逸夫)